

館林市報道資料

令和5年4月27日

表題	一般県道館林停車場線パークレット社会実験について
内容	<p>本市では、館林市第6次総合計画等で掲げているウォークアブルなまちづくりを推進するため、下記のとおり、道路空間を活用した社会実験を実施します。</p> <p>1. 目的</p> <p>群馬県と協働でパークレット（※）を設置。にぎわいのあふれるコミュニティ空間の創出に向けて、今後の道路の使い方を探ることを目的としています。</p> <p>パークレット整備することで、館林駅東口広場、竜の井広場を含めた駅東口エリアの歩行者滞在性や回遊性、利便性の向上を図ります。</p> <p>（※）パークレットとは…</p> <p>車道の一部を転用して作られた歩行者の為の滞留空間。柵、テーブル・ベンチなどのアメニティや植栽等で構成され、たたずんだり、休憩したり、飲食等でご利用いただけます。</p> <p>2 場所</p> <p>一般県道館林停車場線 館林市本町二丁目地内</p> <p>3 事業主体</p> <p>館林市・群馬県</p> <p>4 実施期間</p> <p>令和5年4月27日～令和6年7月31日まで</p> <p>5 その他</p> <p>説明チラシを添付します。ご参照ください。</p>
本件の 問合せ先	都市計画課 都市再生推進係 電話 47-5150（直通）

道路の景色が変わる

how to use street

～人々の幸せにつながる道路～

館林市では、「館林市第6次総合計画」等で掲げているウォークアブルなまちづくりを推進するため、道路空間を活用した社会実験を下記のとおり実施します。

この社会実験は、一般県道館林停車場線において、群馬県と協働でパークレットを整備し、にぎわい溢れるコミュニティ空間の創出に向けて、今後の道路の使い方を探ることを目的としています。

館林駅前通り

パークレット社会実験

実施期間：令和5年4月27日から
令和6年7月31日まで

パークレットとは…

車道の一部を転用して作られた歩行者の為の滞留空間。柵、テーブル・ベンチなどのアメニティや植栽等で構成され、たたずんだり、休憩したり、飲食等にご利用いただけます。

群馬県産木材を利用した
テーブルやベンチを設置しました。



Michi no tsukai Michi
みちのつかい みち